



鴻巣市立下忍小学校

令和6年1月9日発行

学校だより

◎教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

「その日」に備える

校長 野本 昌宏

新年あけましておめでとうございます。

みなさまには、希望に満ちた令和6年の新春をお迎えのことと存じます。旧年中の保護者、地域の皆様の本校へのご理解、ご協力、そしてご支援に対しまして心より感謝申し上げます。

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々におくやみを申し上げるとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。また、被災された地域の皆様の安全の確保、一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

例年であれば、穏やかに家族集まって過ごしたであろう元日の日。今回のような大きな地震に見舞われるとは、多くの人にとって想定外のことだったのではないかと思います。とはいえ、今後発生が想定される南海トラフ地震は、マグニチュード8～9クラスの地震の30年以内の発生確率が70～80%（2020年1月24日時点）とされています。埼玉県内でも震度5強、5弱が想定されており、日本において災害はいつやってくるかわからないことを改めて感じる新年となりました。

そして、「その日」に備えておくことの大切さを非常に感じています。

本校は、鴻巣市の指定避難所となっています。避難所の運営は市役所の職員の方が中心となって行います。学校と市の職員の方もスムーズに避難所開設ができるように定期的に打合せをしています。また、鴻巣市で震度5弱の地震が発生した場合は、学校の管理職も夜間休日を問わず学校に参集し、人的、物的被害の有無や避難所開設の補助的業務を担うこととなっています。

また、個人でできることとして、災害に備えた備蓄品として生活用品と共に、食料や水を少なくとも3日分、できれば1週間分を家族の人数分用意していくことが勧められています。

学校では、様々な災害等に備えた訓練を実施し、備えています。その一つとして、1月17日（水）には、数年ぶりに引き渡し訓練を行います。ご理解ご協力をお願いいたします。



お知らせ

1月17日（水）に引渡し訓練を行います。5時間目終了後の14:30頃から時間差で引き渡しますので、必ずメールを受信した後に来校してください。訓練は2学期末に各ご家庭に返却し確認を頂いた「引渡しカード」を使用して行います。カードは3学期初日に提出となっております。災害はいつ起きるかわかりません。提出がお済でない方は速やかにご提出をお願いいたします。

※詳しくは9月1日・12月15日付のお手紙（ホームページにも掲載）で再度ご確認をお願いいたします。

4年生社会科の授業の様子 12月1日(金)

4年生の社会の授業で校長先生がゲストティーチャーとして授業を行いました。

「自然災害からくらしを守る」という単元の中で、今日の授業では「災害が起こってしまった時に学校はどのようなことをしているのか」を子どもたちに知ってもらいました。

子どもたちからはたくさん質問が出て、とてもよい機会となりました。



体育朝会:リズム縄跳び 12月13日(水)

全校が久しぶりに校庭に集まって体育朝会を行いました。

リズムなわとびについて、やり方を説明しながら実際にやってみました。

運動委員が全体の手本となりました。

これからの季節、体力づくりにとても良い運動ですので、休み時間や家でも取り組んでもらえたらと思います。



※ホームページの「校長室より」「下忍スナップ」にも学校の活動様子や詳細を掲載していますので是非ご覧ください。

※＜地震災害時の確認＞鴻巣市では、お子さんが学校にいる時、震度5弱以上の地震が発生した場合は、お子さんを学校に留置き、既に提出されている引渡しカードに基づき保護者等へ引渡しとなっております。災害時は混乱等が予想されるため徒歩での引取りにご協力をお願いいたします。